



# 上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第11号

令和4年3月1日  
練馬区立上石神井小学校  
校長 片山 順也

## 挨拶の大切さ

校長 片山 順也

校庭の梅の花が開く季節となりました。いよいよ本年度も最終月の3月に入りました。

年度末には例年のことではありますが、学校では今年度を振り返り、次年度の教育活動をよりよくするために計画を立てているところです。そのための重要な資料の一つとして、保護者の皆様にご協力いただいた「上石神井小学校の教育についてのアンケート」を活用させていただいております。本アンケート結果の中で、昨年度と比較し、保護者の皆様の肯定的評価のポイントが最も向上したものが、「挨拶」に関する項目であったことは喜ばしいこととして捉えております。（詳しくは、3月1日発行の学校だよりの臨時号をご覧ください。）

本校が今年度の重点目標の一つとして、「挨拶」を掲げ指導してまいりましたことに一定の成果が見られましたので、次年度にもつなげ、さらに発展させていきたいと考えているところです。

ところで、挨拶の大切さについては、中国の思想家である孔子が語ったことをまとめた「論語」の中にも記述があります。「論語」には、「礼之用和為貴」（礼の用は和を貴しと為す）という言葉が、孔子の弟子の有子という人が語ったこととして示されています。これは「『礼』のはたらきとしては、『調和』が貴いのです。」という意味です。ここで言う「礼」とは、主に儀式のさだめのことを意味していますが、現代では「挨拶」と捉えることができます。そうすると、挨拶（礼）には人々を仲良く（調和させる）はたらきがあると解釈できます。

また、その「論語」の一節には、「調和していても、礼でそこに折りめをつけなければ、やはりうまくいかないものだ。」という意味の言葉が続けられています。つまり、一見調和していて仲の良い状況に見えていても、そこに礼がなければ、良好な関係を継続することはできないということであり、ここからも挨拶（礼）の大切さが伝わってきます。

このように、紀元前の先人も挨拶（礼）の大切さや効用について語っているということに驚かされるとともに、現代においてもやはり挨拶は大切にしていきたいと改めて感じます。

さて、「挨拶」に関するアンケート結果が向上したことを先に申し上げましたが、その肯定的評価の割合は、50%をわずかに超えた程度です。今後も、挨拶が日頃から飛び交うような上石神井小学校を目指して指導を続けてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、本年度も本校の教育活動を各方面から支えてくださりまして心より感謝申し上げます。引き続きご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

## 3月行事予定

- 3(木) 保護者会(1.2年)
- 4(金) 5時間授業(全学年)
- 7(月) 5時間授業(2~6年)
- 8(火) 避難訓練(始業前)
- 9(水) B時程 5時間授業(2~6年)
- 22(火) 5時間授業(全学年)
- 23(水) 給食最終日
- 24(木) 修了式 2時間授業(1~4年)  
4時間授業(5.6年)  
卒業式予行(5.6年)
- 25(金) 卒業式(6年)
- 26(土) 春季休業日始



## 令和4年度 4月行事予定(前半)

- 5(火) 新6年生 9時登校
- 6(水) 始業式 入学式
- 7(木) 給食始(2~6年) 4時間授業(2~6年)
- 8(金) 4時間授業(2~6年) 発育測定(6年)
- 11(月) 保護者会(6年)
- 12(火) 発育測定(5年) 保護者会(5年)
- 13(水) 委員会 発育測定(4年)
- 14(木) 1年給食始 耳鼻科検診(4~6年) 保護者会(4年)
- 15(金) 発育測定(3年) 保護者会(3年)

※感染症の流行状況によっては、3、4月の予定が急遽変更になる場合があります。ご承知おきください。

## 新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組について

新型コロナウイルス感染症は、国内外の感染状況を踏まえると現在も未だ収束する気配が見えない状況です。この2年で生活様式が大きく変化し、マスクの着用や手洗い、消毒等、慣れてきた部分もありますが、今後も私達はこの感染症に気を付けながら生活していくことになります。

学校では、練馬区の感染予防のガイドラインに従い、感染拡大防止のために様々な取組や工夫を行っています。新型コロナウイルス感染症から子供たちを守り、お子様が安心・安全な学校生活を送ることができるよう、引き続き各ご家庭におかれましても、下記の点につきましてご協力をよろしくお願いいたします。

- ・ 児童本人又はその同居家族に発熱、のどの痛み、咳、頭痛、倦怠感、関節痛等の風邪症状が見られる場合は、登校を控えて医療機関を受診し、自宅での休養を徹底してください。  
→ 児童の感染はそのほとんどが家庭内感染であることを踏まえ、児童本人に症状がある場合のみならず、その同居家族に上記の風邪症状がある場合にも、児童の登校を見合わせてください。  
(児童が上記の風邪症状にてお休みしている場合で、その児童の兄弟姉妹が登校している場合は、保護者に連絡させていただき、登校している兄弟姉妹をお迎えにきていただきます。)
- ・ 児童本人又は同居の家族がPCR検査や抗原検査を受ける場合は、速やかに学校までご連絡ください。(検査結果が判明するまで登校は控えて自宅待機をしてください。)

## クラブ活動

クラブ活動は、学年や学級の枠を越え、共通の興味や関心を追求する中で交流を深めるといふねらいの下、活動しています。活動時間は、充実した活動が行えるよう1回60分とし、教員は、子供たちが個性を伸ばしながら異学年の友達と協力して自主的な活動が行えるよう支援しています。

本年度の上小のクラブ活動は、新型コロナウイルス感染症の影響で流行前と比べて実施できる回数が減りましたが、以下の14のクラブでした。

- 運動系(5)・・・球技、運動、卓球、バドミントン、ダンス
- 文化系(9)・・・合奏・お琴、室内遊び(囲碁、将棋、昔遊びなど)、書道  
手芸、科学自然、演劇、マンガ・イラスト・工作、パソコン



現4、5年生は、来年度に向けて今まで入っていなかったクラブの中から選んで、新年度のクラブを決めていきます。現3年生は、自分がやってみたくるクラブに挑戦してみたいと思っています。

普段の授業では経験できないことが経験できたり、他学年との交流を深めたりすることができる貴重な時間です。多様な経験を重ね、個性を伸ばせるよう指導しています。

## 3月の生活目標 1年間をしっかりとめくろう

1年間のまとめの月となりました。学校では、学習だけではなく、生活態度の積み重ねが成果として表れるよう1年間指導してまいりました。1年間の成果を新しい学年につなげていけるように最後まで見守っていきます。

また、これまでお世話になった教室や使った道具などの後片付けを行い、「もの」に対してもしっかりと感謝の気持ちがかもてるよう指導してまいります。ご家庭でも、今年度とくに頑張ったことや次年度の抱負について、お子様と話をする機会を設けていただけましたら幸いです。

